

英語コース新入生オリエンテーション研修が行われました！

(令和6年4月20日)

英語コース24期生(26名)を迎え、本校セミナーハウス「あさかぜ会館」にて英語コースオリエンテーション研修が行われました。そのときの内容をお伝えします。

午前の部

1. まず、英語コースの目標や3年間の行事について学習しました。英語コース生の授業の心得「1.積極的に話す、聞く、取り組む！ 2.間違えてもいい！ 3.わからないことをそのままにしない！」を確認し、これからがんばっていきましょうという気持ちを高めました。その後、どんなクラスにしたいかを話し合い、発表しました。

2. Activity I では、英語の発音やイントネーションの基礎についての講義と演習を受けました。発音では、lとrの違いなど、英語特有の発音を聞き分けるゲームなどに取り組み、またイントネーションは、マザーグースの詩を、手拍子に併せて、抑揚をつけてリズムよく発音する練習を行いました。「難しい～」などと言いながらも、皆生き生きと英語の音とリズムを楽しみました。



3. ActivityⅡは Listening 活動です。「アナと雪の女王」のテーマ曲”Frozen - Let it Go”の歌詞を切り取った短冊を、歌に合わせて並べ替える活動では、歌を口ずさみながらの楽しい雰囲気の中で活動に集中しました。その後、先生が読み上げる英語の定義に合うカードを取るというカルタを行いました。難しい語があってもわかる単語から推測するというリスニングの基本を実体験しました。



午後の部



4. 2年の英語コースの先輩たちから、レシテーション(暗唱)コンテストの効果的な練習の指南を受けました。良い例をデモンストレーションしてもらい、実際にうまく伝えるためのコツを学習しました。

5. ActivityⅢでは県内のALT6名との交流をしました。グループに分かれ、1グループにALTが一人ずつ入っての交流となりました。グループ内での自己紹介から始まり、日常的な会話を楽しみました。アニメやゲームの話では大いに盛り上がりました。6人のALT全員と交流することができ、1時間たっぷり英語を話すことができました。





6. ActivityIVは最後の活動で、グループごとの skit performance (寸劇発表) です。予め用意されたそれぞれのスキットの内容を理解し、自分の役柄のセリフを覚え、感情を込めて演じました。英語のセリフは短時間で覚えるのが難しく、また十分流れを理解していないと感情を込めて演じることも大変難しいものです。しかし、みんな、集中して覚え、何度も合わせて練習し、寸劇を立派に仕上げることができました。パフォーマンスではどのグループにも惜しみない拍手が送られました。



このように、中身の濃い、充実した1日でした。クラスメイトとの交流ができ、また、ALT と積極的にコミュニケーションをとり、英語を使うことを楽しみました。3年間の英語コース生としての学びの第1歩をしっかりと歩んだ一日となりました。